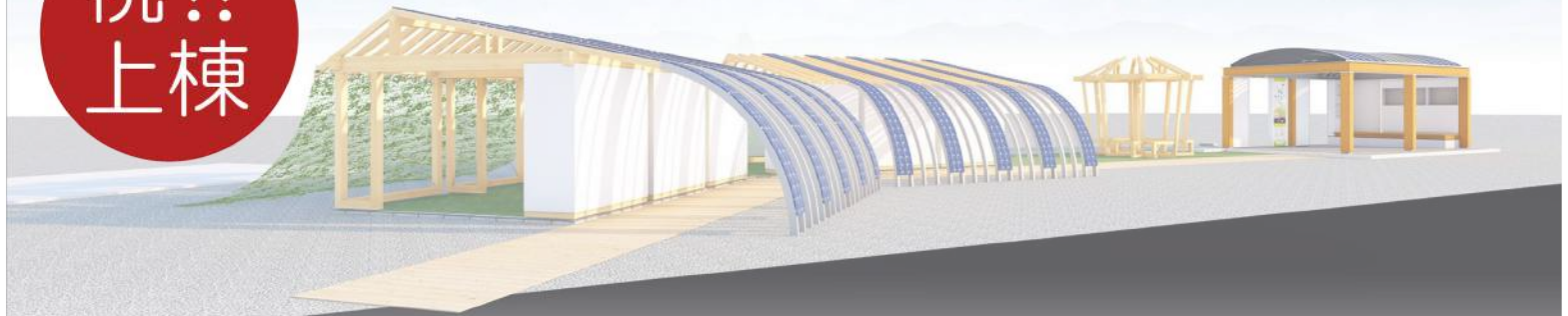


建築体験プログラム

～みんなで「上棟式」を体験してみよう！～

祝!!
上棟



上棟式（じょうとうしき）とは、日本で建物の新築の際に行われる祭祀です。建物が竣工した後も建物が無事であるよう願って行われるもので、通常、柱・棟・梁などの基本構造が完成して棟木を上げるときに行われてきました。

しかし、近年は建売住宅やマンションが増えたこともあり、なかなか上棟式を経験することも少なくなってきました。

このプログラムでは、木の性質、木造建築の成り立ちを学ぶことから、実際に組み立てる工程、そしてその上棟を祝う昔ながらの神事を、体験してもらえます。



このプログラムは、梅田にある大阪最後の一等地とされている再開発地区「うめきた」に、暫定的に作られる「防災パーゴラ」で行います。

このパーゴラは、地元企業さん主導の元、大阪府森林組合さんのご協力で大阪府産材を使い、OCTの学生有志が木材を加工し、組み立てます。

【防災パーゴラ棟上げ&上棟式スケジュール】

日時：2018年4月14日（土）

13：00～14：30 棟上げ作業・見学

組立の時は参加者の方には見学と、少し材を運んだり軽作業を体験できます。

14：30～15：00 上棟式（祝詞・御供まき等）

組立（上棟）後に、地元神社（八阪神社）の神主さんに上棟の祝詞をあげていただいた後、御供まき（ごくまき）といって、田舎の上棟式では今でもやられている、餅まきを予定しています。

【同時開催イベント】

① 鉾華（かなばな）づくり ② ミニ木造組立体験



会場 MAP



主催・企画・運営：大阪工業技術専門学校（OCT）
協力：一般社団法人うめらく
株式会社高橋電気商会